



Photostud

THE YASUDA KINEN

第74回 農林水産省賞典 安田記念 (GI)

1着 2着 3着 4着 5着  
 本賞 180,000,000円 72,000,000円 45,000,000円 27,000,000円 18,000,000円  
 付加賞 3,780,000円 1,080,000円 540,000円



レース映像は  
 コチラでご覧  
 いただけます。

3歳以上、除未出走馬および未勝利馬  
 負担重量 3歳54<sup>+</sup>、4歳以上58<sup>+</sup>、牝馬2<sup>+</sup>減

2024.6.2 東京 小雨・稍重 芝1600<sup>+</sup> (国産) (指定)

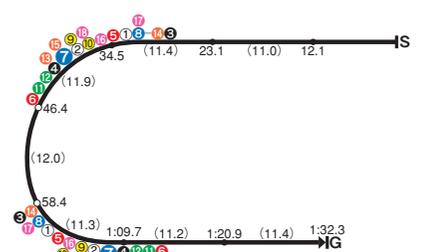
順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り 通過順位 (600 <sup>+</sup> )	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑦	ロマンチックウォリアー	騾6	58	J.マクドナルド	1:32.3	6-5	33.4	522(-12)	3.6(1)	C.シャム(香港)	121
2	⑤	ナミュール	牝5	56	武 豊	1/2	13-13	32.9	450(-2)	10.0(4)	高野友和(栗東)	115
3	⑧	ソウルラッシュ	牡6	58	J.モレイラ	ハナ	10-11	33.1	510(-2)	4.0(2)	池江泰寿(栗東)	119
4	②	ガイアフォース	牡5	58	長岡禎仁	1	8-7	33.5	494(±0)	11.6(5)	杉山晴紀(栗東)	117
5	⑦	ゼリフォス	牡5	58	川田将雅	1/2	15-15	33.0	494(-4)	6.1(3)	中内田充正(栗東)	116
6	④	ジオグリフ	牡5	58	北村宏司	1/4	4-4	34.0	510(+4)	43.9(10)	木村哲也(美浦)	113
7	⑩	フィアスプライド	牡6	56	坂井瑠星	ハナ	3-3	34.2	474(+4)	54.9(13)	国枝 栄(美浦)	109
8	⑥	エルトンパローズ	牡4	58	西村淳也	1/2	12-11	33.6	520(-3)	63.1(16)	杉山晴紀(栗東)	112
9	⑨	ステラヴェローチェ	牡6	58	横山典弘	クビ	4-5	34.1	506(+2)	16.4(7)	須貝尚介(栗東)	111
10	⑧	エアロノア	騾7	58	幸 英明	1/4	15-15	33.5	484(-4)	107.8(18)	菅田和秀(栗東)	109
11	③	レッドモンレーヴ	牡5	58	横山和生	ハナ	18-17	33.2	512(±0)	36.2(10)	蛸名正義(美浦)	109
12	④	コレベティートル	牡4	58	岩田康誠	クビ	17-17	33.3	482(-4)	125.3(17)	中竹和也(栗東)	109
13	⑩	バラレルヴィジョン	牡5	58	C.ルメール	クビ	8-9	34.1	492(+6)	15.4(6)	国枝 栄(美浦)	108
14	⑪	ウインカーネリアン	牡7	58	三浦皇成	ハナ	2-2	34.8	510(-8)	18.9(9)	鹿戸雄一(美浦)	108
15	⑩	ダノンスコーピオン	牡5	58	戸崎圭太	1/2	10-9	34.4	470(+6)	36.9(11)	福永祐一(栗東)	104
16	①	カテドラル	牡8	58	斎藤 新	クビ	14-14	34.0	494(+2)	212.1(19)	池添 学(栗東)	104
17	⑤	ヴォイツジパフル	騾6	58	Z.バートン	アタマ	6-7	34.5	544(-7)	17.3(8)	P.イウ(香港)	104
18	⑥	ドーブネ	牡5	58	菱田裕二	1	1-1	35.4	476(+6)	71.1(15)	武幸四郎(栗東)	102

単勝⑦360円(1<sup>+</sup>\*) 複勝⑦160円(2<sup>+</sup>\*) ⑤300円(5<sup>+</sup>\*) ⑩150円(1<sup>+</sup>\*) 枠連③-②2,100円(10<sup>+</sup>\*)

馬連⑤-⑦2,850円(12<sup>+</sup>\*) ワイド⑤-⑦1,260円(15<sup>+</sup>\*) ⑦-⑩350円(1<sup>+</sup>\*) ⑤-⑩920円(9<sup>+</sup>\*)

馬単⑦-⑤4,220円(11<sup>+</sup>\*) 3連複⑤-⑦-⑩3,280円(4<sup>+</sup>\*) 3連単⑦-⑤-⑩17,740円(26<sup>+</sup>\*)

5重勝③⑥①⑩⑦7,205,510円(64票) 対象競走：東京9R/京都10R/東京10R/京都11R/東京11R



通過タイム：600<sup>+</sup> 800<sup>+</sup> 1000<sup>+</sup> 上り：800<sup>+</sup> 600<sup>+</sup>  
 34.5 - 46.4 - 58.4 45.9 - 33.9

アラカルト

- ・J.マクドナルド騎手はJRA重賞初勝利
- ・C.シャム調教師はJRA重賞初勝利
- ・Acclamation産駒はJRA重賞初勝利
- ・外国馬の勝利は06年ブリッシュラック(香港)以来18年ぶり、通算4回目。香港馬の勝利は通算3回目(GIとなった84年以降、以下同)
- ・6歳馬の勝利は17年サトノアラジンに続く通算13回目
- ・騎馬の勝利は06年ブリッシュラック以来18年ぶり、通算3回目

# 外 ロマンチックウォリアーIRE *Romantic Warrior*

騏 鹿毛 2018.3.18生  
 アイルランド Corduff Stud & T.J.Rooney生産  
 馬主・P.ラウ氏 香港・C.シャム厩舎  
 馬名意味・空想的な戦士

Acclamation 鹿毛 1999	Royal Applause 鹿毛 1993	Waajib Flying Melody
	Princess Athena 鹿毛 1985	Ahonoora Shopping Wise
Folk Melody 鹿毛 2011	Street Cry 黒鹿毛 1998	Machiavellian Helen Street
	Folk Opera 栗毛 2004	Singspiel Skiphall

5代までのインブリード：Halo M5×M5

## INTERVIEW

J.マクドナルド 騎手

### この馬の強さを見せられて誇りに思う

厩舎スタッフが素晴らしい仕事をしてくれたおかげで、ロマンチックウォリアーの強さを日本のファンの皆様に見せることができ、誇りに思います。スタートが良く、プランどおり中団より前の位置につけられましたし、直線の反応も良かったです。いかなる状況にも対応できるタフさがあり、まさにチャンピオンホースだと感じます。



Y.Machida

2年前のクイーンエリザベス二世C(QEII C)を皮切りに、中距離のビッグタイトルを次々に射止めてきた本馬は昨秋、オーストラリアへ遠征し、コックスプレートに優勝。帰国初戦の香港Cで連覇を、4月のQEII Cでは3連覇を成し遂げた。経験の浅いマイル戦(2戦)への適性を疑問視する声が聞かれたこの日も、「自分の仕事を理解している馬(マクドナルド騎手)は堂々の雄姿を披露。GI通算8勝目を挙げ、その名をいっそう高めた。

## 父アクラメーション Acclamation

イギリス産 英、香、仏16戦6勝(ダイアデムS・英<sup>G2</sup>、スターリットS・英<sup>L</sup>、キングズスタンドS・英<sup>G2</sup>2着、ナンソープS・英<sup>G1</sup>3着、テンプルS・英<sup>G2</sup>3着、ダイアデムS・英<sup>G2</sup>3着)、04年から愛で供用  
 (代表産駒)ロマンチックウォリアー Romantic Warrior(本馬)、マーシャMarsha(アペイドロンシャン賞・仏<sup>G1</sup>、ナンソープS・英<sup>G1</sup>)、アクレイトAcclaim(フォレ賞・仏<sup>G1</sup>)、エキアノ Equiano(キングズスタンドS・英<sup>G1</sup>2回)、ダークエンジェル Dark Angel(ミドルパークS・英<sup>G1</sup>)、エキスパートアイ Expert Eye(BCマイル・米<sup>G1</sup>)、メーマス Mehmas(ジュライS・英<sup>G2</sup>、リッチモンドS・英<sup>G2</sup>)、アカカバ Accakaba(カルヴァドス賞・仏<sup>G2</sup>)、ベンチュラトルメンタ Ventura Tormenta(ロベールバパン賞・仏<sup>G2</sup>)、サーイエル Saayerr(リッチモンドS・英<sup>G2</sup>)、他に重賞勝ち馬多数

## 母フォークメロディ Folk Melody

アイルランド産 英5戦1勝

ペニーホイッスル Pennywhistle(16 牝父Iffraaj)英11戦1勝

メロディックチャーム Melodic Charm(17 牝父Exeed And Excel)英10戦2勝

ロマンチックウォリアー 本馬 Romantic Warrior(18 騏父Acclamation) 中央1戦1勝(安田記念<sup>G1</sup>)、香、豪19戦14勝(クイーンエリザベスII世C・香<sup>G1</sup>3回、香港C<sup>G1</sup>2回、香港ゴールドC<sup>G1</sup>、コックスプレート・豪<sup>G1</sup>、香港ジョッキークラブC<sup>G2</sup>、香港ダービー・L、香港クラシックマイル・L、香港チャンピオンズ&チャッターC<sup>G1</sup>2着、香港ゴールドC<sup>G1</sup>2着、スチュワーズC・香<sup>G1</sup>2着)、香港4歳チャンピオン、獲得総賞金2,768,080,000円

オペレーションジムクラック Operation Gimcrack(20 騏父Showcasing)

英4戦0勝

(22 牝父Showcasing)

(23 牝父New Bay)

※19、21(報告なし)

## 祖母フォークオペラ Folk Opera

アイルランド産 英、仏、北米5勝(E PテイラーS・加<sup>G1</sup>、ジャンロマネ賞・仏<sup>G2</sup>、ピナクルS・英<sup>L</sup>、リリーラングトリーフィリーズS・英<sup>G3</sup>2着、アフロディテーS・英<sup>L</sup>2着、リングフィールドオークストライアルS・英<sup>L</sup>3着)  
 オペラリリー Opera Lily(10 牝父Street Cry)不出走、ミスターベイレッティ Mr Bailetti(アウグストBレギーアナショナル大賞・ペルー<sup>G1</sup>)の母  
 フォークメロディ Folk Melody(11 前出)

## 香港の雄が賞記録勝ち

上平期のマイル王決定戦・安田記念には2頭の香港馬が参戦。このうち、GIを4連勝中のロマンチックウォリアーが、前哨戦のマイラーズCで、2着を占めたソウルラッシュ、セリフォスをはじめとする日本馬を従え、頭ひとつ抜けた支持を集めた。中距離戦で快進撃を続けてきた香港の雄は、久しぶりの出走となったマイルの舞台でも躍動。さすがの賞録を見せ付け、GI5連勝を飾った。

ち着いたラップが刻まれていくなか、ロマンチックウォリアーのJ・マクドナルド騎手は好位勢の直後、馬群の真っ只中を進む。ソウルラッシュは背後の中団を追走。昨秋のマイルチャンピオンシップの覇者ナムユールはその3馬身ほど後ろ、セリフォスは後方3番手で末脚勝負に構えた。

十分な手心えをキープして直線に向いたマクドナルド騎手は、進路が開いた坂の上りからスパート。鋭く反応したロマンチックウォリアーが、先に抜け出しをはかったウインカーネリアン、フィアスプライドを呑み込み、残り200m地点で先頭に躍り出る。ラスト3分の内訳が11秒3—11秒2—11秒4。瞬発力勝負の様相を呈したレースにも